

改訂版対人場面におけるあいまいさへの非寛容尺度

初対面の関係におけるあいまいさへの非寛容

- ・ 見ず知らずの人と一緒にいる時、私に対してどのように振舞うのか予想がつかないと、とまどってしまいます。
- ・ 友達の友達に会った時、どうすべきか迷います。
- ・ 初対面の人に、どの程度親しく接してよいのかとまどいます。
- ・ 初対面の人と、お互いを探り合いながら話します。
- ・ 初対面の人とするあいさつは、あいまいで困ります。
- ・ 初対面の人と2人きりでいる時、話をするべきかどうかとまどいます。

半見知りの関係におけるあいまいさへの非寛容

- ・ あいさつぐらいしかしない人をその日、二度目に見かけた時、どう接してよいのかわかりません。
- ・ 表面上の付き合いにとどまっている人との会話は、どこかお互いに本音を出すまいとしていて、中身がないので苦痛です。
- ・ 中途半端に親しい友人の発言は、はっきりしないことが多いので困ります。
- ・ 「知人」程度の人と出会うと、お互い気付かないフリをしてしまい気まずいです。
- ・ 昔の知人とあいさつをかわすのは、緊張します。
- ・ 隣人と出会った時、お互い顔は知っているのに、あいさつしてよいのかどうか迷います。

友人関係におけるあいまいさへの非寛容

- ・ 友達の買い物に付き合っ物を選ぶ時は、何が欲しいのかはっきりして欲しいです。
- ・ 私に対する人物評が、私の親友達の間で対立する時は、とても困ります。
- ・ がさつな友人は、いつもこちらに対する行動の意図がわからないなので、はっきりして欲しいです。
- ・ 友人が私の側において携帯電話で話していると、私はその話の内容が気になります。
- ・ たまにしか会わない友人が、こちらの情報をどの程度持っているか気になります。